

クラシカ
Classica
Resonance

 Bluetooth®

ワイヤレススピーカー
WIRELESS SPEAKER



取扱説明書 兼 製品保証書

ご使用前に必ずご確認ください

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品をご使用前に必ずこの説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。
また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

 LEPLUS®

免責事項

- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- この取扱説明書で説明された使用方法以外の行為によって生じた事故や損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用しての事故や故障、データの損失などに関しては、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、医療機器、航空宇宙機器、原子力機器、輸送用機器などの人命に係わる機器や設備、および高度な信頼性を必要とする機器、設備での使用は意図されておりません。これらの機器、設備に本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外での使用に関して、当社では一切の責任を負いかねます。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計しておりますが、使い方を誤ると事故を引き起こす場合があります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ず守ってください。



警告

この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性があります」という内容を意味しています。



注意

この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」という内容を意味しています。

警告

- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。
- 医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師に相談してください。
- 風呂場などの水濡れや水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 高温、多湿、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内に液体が侵入しないように注意してください。故障や火災の原因となることがあります。
- 車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置すると、内部電池の破壊・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周囲の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。
- プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布できれいに拭き取ってください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意

- 分解や改造は絶対に行わないでください。火災や感電、怪我の原因となります。また、それに伴う性能劣化や故障について当社では一切の責任を負いかねます。
- 落下しやすい場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして事故や怪我の原因になるおそれがあります。必ず安定した平らな面に水平に設置してください。
- 濡れた手で本製品と充電用USBケーブルを抜き差ししないでください。火災や感電、怪我の原因となります。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずご確認ください。
- 本製品を用途以外の目的には使用しないでください。
- 本製品を落としたり、強い振動、衝撃や無理な力を加えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用や保管は避けてください。
- 異常な音などが出た場合はすぐに使用を中止してください。
- 本製品は定期的に充電してください。内蔵されている電池の性能劣化を防ぐことができます。
- バッテリーは消耗品です。充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。あらかじめご了承ください。
- 充電時間はバッテリーの使用状態、充電方法、周囲の温度などによって変わります。
- バッテリーは、本製品を使用しない場合でも自然放電します。長時間放置した場合は改めて充電してからご利用ください。
- 本製品のお手入れをする場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや液体は使用しないでください。
- 本製品は長い間使用すると、直射日光などの紫外線や摩擦により変色・色落ちする場合があります。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差しをおこなってください。コード部分を引っ張ると、断線や事故の原因となります。
- 日本国以外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご了承ください。

電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が使用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合等、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- Bluetooth対応機器が使用する2.4GHz帯はさまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する他の機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切断が発生することがあります。
- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、MSソリューションズはライセンスに基づきこのマークを使用しています。

使用周波数帯域: 2.4GHz

変調方式: 周波数拡散方式FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)

想定干渉距離: 約10m (障害物のない場合)

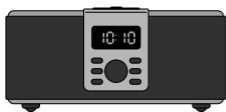
周波数変更の可否:

全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

ご使用前に

■ パッケージ内容

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。
お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。



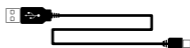
スピーカー本体×1



取扱説明書兼
保証書(本書)×1



3.5mmステレオケーブル(43cm)×1



Type-C充電ケーブル(45cm)×1



付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。同様に、他の製品の充電用USBケーブルでは充電しないでください。

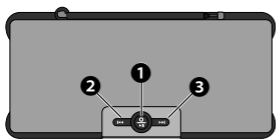
■ 基本仕様

通信方式	Bluetooth Version 5.0
連続再生時間	最大約3～4時間（使用状況による）
内蔵バッテリー容量	1,800mAh
内蔵バッテリー	リチウムイオンバッテリー
本体サイズ	約W228×D128×H105mm（突起物除く）
重量	約1.0 kg
ドライバーサイズ	Φ66mm
再生周波数帯域	60Hz～16KHz
スピーカー最大出力	8.0W×2
S/N比	≥60dB
充電方法	Type-C充電ケーブル 給電
外部入力プラグ形状	3.5mmステレオミニプラグ
伝送距離	class 2 最大半径約10m（見通し距離）
充電電源	DC 5V 800mA
入力端子	Type-C充電ケーブル（充電用）
フル充電時間	約3時間（DC 5V）
入力感度	600±100mV

※転送距離は通信対象のBluetooth機器の性能や周辺環境により変動する可能性があります。
※通信対象のBluetooth機器との距離と音量の環境により消費電力が増加するため、使用時間が短くなる場合があります。

各部名称と機能

【上面】



TOP

① 電源・再生/停止

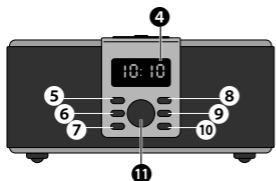
※約3秒間押し続けると電源オン/オフになり、短く押すと再生/一時停止になります。

② 曲戻し

③ 曲送り

①を10秒長押しすると本体をリセットします。

【正面】



FRONT

④ LEDディスプレイ

⑤ イコライザー切替

⑥ アラーム1 (ON/OFF)

⑦ アラーム2 (ON/OFF)

⑧ モード切替

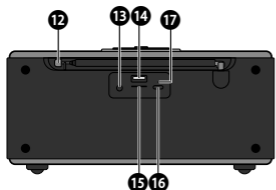
※Bluetoothモード
→FMラジオモード
→時刻設定モードの順で切り替えを行います。

⑨ バックライト明るさ+

⑩ バックライト明るさ-

⑪ ボリューム調整

【裏面】



BACK

⑫ FMラジオアンテナ

⑬ オーディオプラグ端子入力

⑭ USB (Type-A)

⑮ microSDカードスロット

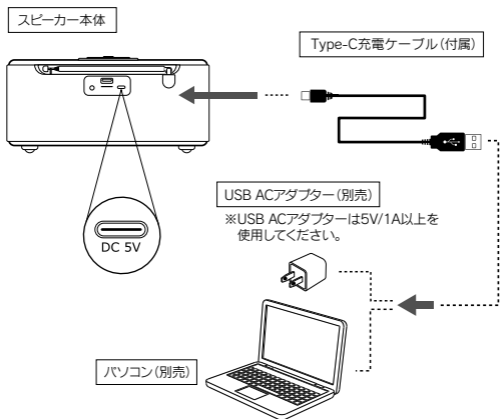
⑯ 充電口 (USB Type-C)

⑰ LEDランプ

バッテリーの充電方法

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。

- 1 付属品のType-C充電ケーブルをスピーカー本体の充電ポートに繋いでください。
- 2 Type-C充電ケーブルをパソコンまたはUSB ACアダプターなどの電源に繋げてください。
- 3 充電中はスピーカー本体背面のLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。



※本機の充電にはType-Cケーブルを使用し、他の不明な充電ケーブルは使用しないでください。

※Type-C充電ケーブルをしっかり最後まで挿してください。

※充電残量が少ない場合、電子音が鳴り、LEDディスプレイの表示が点滅します。

※新しい電池や長い間充電していない電池は、定格容量に達していない可能性があるため、再度充電して再生する必要があります。

※本製品の規格及び外観は品質向上のため予告なく変動する可能性があります。



本体の電源をOFFにした状態で、充電が完了するまで約3時間ほどかかります。3時間を越えてもLEDの光が赤色のままの場合は、一度Type-C充電ケーブルを取り外し、しばらく時間を置いて再び充電ケーブルを挿し直してください。

かんたん! Bluetoothスマホ接続ガイド

1 ペアリング設定

- ①本製品本体の**1**/のボタンを約3秒以上押して電源をオンにしてください。電子音が鳴ります。
- ②LEDディスプレイに「BLUE」の文字が点滅します。
本機がペアリング待機状態になります。
※一度ペアリングを行うと、以降は自動的に接続されます。

2 ペアリング（接続）する

- ①ペアリングする端末で本製品を検索します。
本製品が検出されるとデバイス名「LP-SPBT10」が表示されますので、選択して登録します。
- ②本体から電子音が流れたら接続完了です。約5秒後自動的に時計表示に切り替わります。
※検索方法は端末によりそれぞれ異なるため、端末側の操作については本書の「**端末別接続方法**」の項目、またはお手持ちの端末の取扱説明書をご覧ください。

LEDディスプレイ



約5秒後



ペアリング待機状態 (点滅)

接続完了 (点灯)

時計表示

- ・意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってから再度ペアリングを行ってください。すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ・LEDディスプレイに「BLUE」と点滅されている間、何も操作がないまま10分間経過すると自動的に電源がオフになります。

※ペアリング（解除）する

Bluetooth機器を操作して接続を切断します。
詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

Bluetoothについて

- Bluetoothの接続可能な距離は、周辺の壁や天井など信号を反射する物体があれば受信率が高くなり、障害物がない場合は10mまでが基本仕様になります。
- Bluetooth接続している2つの機器の性能により通信速度は異なります。そのため、機器により本製品の電波の性能が低下する場合があります。
- Bluetoothの標準仕様を搭載した接続先の機器が原因での接続不良において、弊社では払い戻しや交換等の対応は承っておりませんので、あらかじめご了承ください。

端末別接続方法

iOS12(例:iPhone)

- 1 端末の設定アプリを起動させ、[設定]から[Bluetooth]をタップします。
- 2 ボタンをスライドしてBluetooth機能をONに変更します。
- 3 スピーカー本体の電源をONにし、Bluetoothモードに切り替えます。
- 4 スマートフォンのBluetooth検出画面に本製品名が表示されます。
[LP-SPBT10]をタップして接続できたら完了です。



※ 本製品が検出されない場合は、もう一度最初からやり直してください。

Android(例:Galaxy A52 5G)

- 1 端末の設定アプリを起動させ、[設定]から[Bluetooth]をタップします。
- 2 ボタンをスライドしてBluetooth機能をONに変更します。
- 3 スピーカー本体の電源をONにし、Bluetoothモードに切り替えます。
- 4 スマートフォンのBluetooth検出画面に本製品名が表示されます。
[LP-SPBT10]をタップして接続できたら完了です。

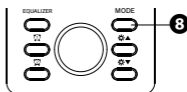


※ 本製品が検出されない場合は、もう一度最初からやり直してください。

各モードの説明

⑧のモード切替ボタンを押すと、Bluetoothモード→FMラジオモード→時刻設定モードの順でモードを変更します。

【正面】



Bluetoothモード

ペアリング済みの機器から再生される音楽などを聴くことができます。

※詳細は本書の「音楽を聴く」の項目をご参照ください。

FMラジオモード

FMラジオを聴くことができます。

※詳細は本書の「FMラジオを聴く」の項目をご参照ください。

時刻設定モード

現在時刻を表示します。また、時刻設定とアラーム設定が行えます。

※詳細は本書の「時計を表示する」の項目をご参照ください。



Bluetoothモード



FMラジオモード(例)



時刻設定モード(例)

音楽を聴く

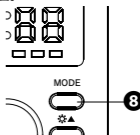
Bluetoothでの接続・基本操作

Bluetooth接続で再生

スピーカー本体の電源がオン状態のとき、⑧を押して、Bluetoothモードに切り替えます(液晶画面に「BLUE」と表示されます)。

※詳しくは本書の「かんたん!Bluetoothスマホ接続ガイド」の項目をご覧ください。

【正面】



※本製品の音量を最大にしても周辺ノイズが多い場合や音量が小さく感じる場合は、対応機器側の音量を調節してください。

※上記で説明する本製品の操作方法は、対応機器側の仕様により異なる場合があります。

※スマートフォンから操作する場合、アプリによっては音声がでないまたは曲の操作ができない可能性があります。ご使用前に接続するスマートフォンやアプリの仕様・操作方法を確認してください。

Bluetooth接続での基本操作

■ 曲を再生/停止

①を押すと、再生/停止になります。

■ 次の曲へ移動

音楽再生中または停止中に③を押します。

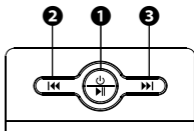
■ 前の曲へ移動

音楽再生開始2秒以内に②を押すと前の曲に移動します。

■ 頭出し

音楽再生開始2秒以降に②を押すと再生中の曲が頭出しになります。

【上面】



USB/SDカード(MP3)での接続・基本操作

■ USB (Type-A) 接続で再生

① スピーカー本体の背面にある⑭に、音楽データ(MP3)の入ったUSBメモリを接続します。

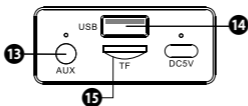
② スピーカー本体の液晶画面に「USB」と表示されたら接続完了です。

■ microSDカードから再生

① スピーカー本体の背面にある⑮に、音楽データ(MP3)の入ったmicroSDカードを挿入します。

② スピーカー本体の液晶画面に「TF」と表示されたら接続完了です。

【裏面】



本製品で使用できる外部メモリは以下のとおりです。

- microSD/SDHC/SDXC (128MB~128GB)
- USBメモリ (218MB~64GB)



- ・ MP3データは保存先のフォルダに関係なくアルファベット順、または番号順に再生されます。
- ・ USB(TypeA)/microSDカードの音楽データはMP3以外の音楽ファイル形式は非対応です。

USB/SDカード(MP3)での基本操作

■ 曲を再生/停止

①を押すと、再生/停止になります。

■ 次の曲へ移動

音楽再生中または停止中に③を押します。

■ 前の曲へ移動

音楽再生中または停止中に②を押すと前の曲に移動します。

オーディオプラグでの接続・基本操作

■ オーディオプラグ接続で再生

- 1 付属のステレオケーブルで、オーディオ機器と本体裏面にある**13**を接続します。
- 2 スピーカー本体の液晶画面に[AUX]と表示されたら接続完了です。

オーディオプラグでの基本操作

- 接続端末側にて操作を行ってください。



1を押すと本製品側では再生/停止ができますが、本製品で停止しても端末側では曲が再生されたままの状態になります。

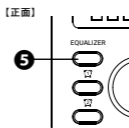
イコライザ

■ イコライザの設定

イコライザとは、音の周波数特性を変更する機能です。ジャンルに適した音質に変更でき、お好みの音を楽しむことができます。

5を押すと、スピーカー本体の液晶画面に以下の3つが表示されるため、お好みの音を選択してください。

- ・Eq 0…ノーマル
- ・Eq 1…ポピュラー
- ・Eq 2…ジャズ



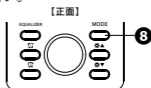
FMラジオを聴く

■ アンテナを伸ばす

FMラジオモードに移行する前に、アンテナを伸ばしてください。

■ FMラジオモードに切り替える

8を押して、FMラジオモードに切り替えます。



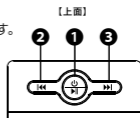
■ はじめて使うとき(チャンネルの初期登録)

FMラジオモード中にスピーカー本体の**1**を押すと、受信できるチャンネルを100KHz単位(76~108MHz間)で探してチャンネルを自動登録します。

チャンネルはP01、P02、P03…P50と最大50局登録できます。

■ チャンネルを選ぶ

- ・前のチャンネルへ移動…FMラジオモード中に、**2**を押します。
- ・次のチャンネルへ移動…FMラジオモード中に、**3**を押します。



受信状態が良くない場合は、本体の向きや置く場所を変更してください。

時計を表示する

- Bluetooth/AUX/TF/USBモードに切り替えてから約5秒経過すると自動的に時計表示になります。



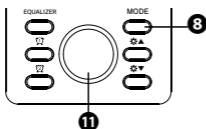
- ・時計表示の際は時刻設定とアラーム設定が行えません。
- ・時刻設定とアラーム設定を行いたい場合は**8**を押して時刻設定モードに切り替えてください。

時刻設定モード

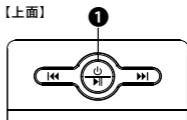
■ 現在の時刻を表示する(時刻設定モード)

- 1 本機の電源を入れ、**8**を押して時刻設定モードに切り替えます。
- 2 時計表示モードの際**1**を短く押すと時刻設定モードになります。西暦上2桁が点滅しますので、**11**を回して正しい数に調整したあと、最後に**1**を押して確定します。同様に西暦下2桁→月→日→時→分の順に設定を行います。
- 3 LEDディスプレイの表示が設定時刻の点灯になれば設定完了です。

【正面】



【上面】



- ・約5秒間操作が無いと時刻設定モードが終了しますので、再度最初からやり直してください。
- ・デバイスが長期間使用されなかったり、バッテリーが切れたりすると時間と時計のメモリが失われますので、上記のステップに従って再度設定してください。

アラームを設定する

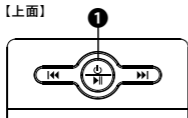
- アラームは最大2つまで設定することができます。



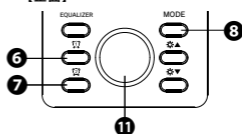
・時計表示の際は時刻設定とアラーム設定が行えません。
・時刻設定とアラーム設定をおこないたい場合は**8**を押して時刻設定モードに切り替えてください。

- 1** **8**を押して時刻設定モードに切り替えて、**6**または**7**を長押しするとアラーム1/アラーム2の設定画面になり、LEDディスプレイ上の数字とアラーム1/アラーム2が点滅します。
- 2** **11**を回してアラームを設定したい時間に調節したあと、**1**を押して分に切り替えて、同様に設定を行います。設定後、**1**を押して確定します。(アラームがONになります。)

【上面】



【正面】



- アラームをON/OFFにする

6または**7**を押します。

※アラームがONの場合、LEDディスプレイ上にアラームのアイコンが表示されます。

※アラームがOFFの場合、LEDディスプレイ上にアラームのアイコンが消えます。

【LEDディスプレイ】



アラームをONにしていると、本体の電源がOFFの場合でも設定時刻になると本体電源がONになり、アラームが鳴ります。

アラームを止める

- **1**を押すとアラームが止まります。

- スヌーズ機能

1以外のボタンでアラームを止めた場合、スヌーズ待機中になり5分後再びアラーム音が鳴ります。

スヌーズ待機中は、LEDディスプレイ上にアラーム1またはアラーム2のアイコンが点滅します。

※スヌーズは1回のみで、それ以降は鳴りません。



スヌーズ待機中に、**6**または**7**を押してアラームをOFFにした場合でも、スヌーズ待機中のためアラームが鳴ります。

スヌーズ待機中に、スヌーズを消したい場合は1度電源をOFFにする必要があります。

困ったときは

■ 本製品の電源が入らない

- 本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。充電されていない、または充電が不十分な場合はバッテリーの充電をおこなってください。



上記の方法でも直らない場合は、本体の[電源]を10秒以上長押ししてリセットを行ってください。Bluetooth / FMラジオ以外の設定がリセットされます。

■ ノイズやエコー音が入る

- 周辺で他の2.4GHz帯の機器が使用されていないか確認してください。
- 本製品本体と接続先の機器との距離が遠すぎる可能性があります。本製品本体と接続先の機器を近づけてください。

■ 音が出ない

- 本製品と接続先の機器が正しく接続されていない可能性があります。一度電源をオフにして再度接続し直してください。
- 音量が最小に設定されている可能性があります。本製品、接続先の機器の音量を調節してください。
- 接続先の機器から音が出力されているかどうか確認してください。

■ Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 接続先の機器のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
- ペアリング待機状態が時間切れのため終了している場合は、再度設定する必要があります。
- 再接続に失敗する場合は、接続先の機器に登録されている接続情報を一度削除し、再度ペアリングをおこなってください。
- ご使用の機器が本製品のBluetooth仕様に対応しているかを確認してください。

商品の取扱説明書は
ホームページでもご覧いただけます。

https://www.mssjapan.jp/cms/wp-content/uploads/PDFFile_Setsume/Classica_Resonance_manual.pdf



■ 保証規定ご確認の前に

この度は、MSソリューションズ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げの販売店、または当社サポートセンターへご連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理対応させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示いただく必要がございますので、大切に保管してください。また保証開始日の確認のために、ご購入日を証明するもの（領収書やレシートなど）が必要になりますので大切に保管してください。なお、保証期間外や保証書が無い場合も責任をもって修理させていただきますが、その際は有料となりますのであらかじめご了承ください。

保証規定（必ずお読みください）

以下の場合、保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できない場合があります。また修理の際、当社の判断で製品交換させていただく場合がありますのでご了承ください。

- ① 本保証書をご提示いただけない場合
- ② 本保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの（レシート・領収書）がない場合
- ③ オークションや個人販売で購入された場合
- ④ 取扱説明書に記載されている方法以外の使用で故障した場合
- ⑤ 本製品以外の機器が原因となって生じた故障
- ⑥ 当社以外で行われた修理や改造で生じた故障
- ⑦ 設置場所の移設・輸送・移動・落下などで生じた故障
- ⑧ 地震などの自然災害で生じた故障
- ⑨ 一般家庭用途以外での使用で生じた故障
- ⑩ その他、当社の一般的・合理的判断に基づき有料と判断した場合
- ⑪ 直射日光・摩擦により変色・色落ちした場合

保証対象外製品

パッケージ・その他付属品

当製品を接続した機器、端末のソフトウェア、ファイルデータなど

修理品の送料

保証期間内・期間外に問わず、修理、検査のための送料はお客様よりご負担いただきますのであらかじめご了承ください。輸送中に事故が起きないようにしっかりと梱包をお願いします。

初期不良について

ご購入から1週間以内にご連絡をいただいた製品は、初期不良品とさせていただきます。初期不良品に関する送料は、当社が全てご負担いたします。

修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3ヶ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

- ① 本保証書に明示した期間、条件などの保証規定において無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
- ② 本保証書は日本国内でのみ有効です。
- ③ 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製品保証書

型番 (ウォールナットウッド調) LP-SPBT1001 (メイプルウッド調) LP-SPBT1002

ご購入年月日 20 年 月 日

保証期間 ご購入日より **1年間** ご返送される際は必ずご購入日を証明するもの(レシートなど)を同封ください。

(フリガナ)


ご氏名

ご住所 〒 ()

販売店・住所 〒 ()

製品の操作方法、修理、交換のご相談は、ご購入店舗または
当社サポートセンターへお問い合わせください。

●サポートセンター

 : 0120-947-783 (平日 9:00～12:00 / 13:00～17:00)

FAX : 092-262-7419 (24時間受付 / 平日対応)

MAIL : support@mssjapan.jp (24時間受付 / 平日対応)

MSSolutions <https://www.mssjapan.jp>

企画販売元：株式会社 MS ソリューションズ

〒810-0801

福岡県福岡市博多区中洲 5丁目 6-24 第6ガーデンビル 6F